



ねりまの文化財

令和5年度新規の登録文化財

北新井遺跡出土の縄文土器

(登録有形文化財)

2月28日、練馬区文化財保護条例に基づき、「北新井遺跡出土の縄文土器」を登録文化財としました。

指定・登録文化財は、学識経験者で構成される区の文化財保護審議会の答申に基づき、所有者の同意を得て教育委員会において決定されます。

これにより区登録文化財は、有形文化財125件、無形文化財1件、有形民俗文化財47件、無形民俗文化財22件、史跡13件、名勝1件、天然記念物11件の合計220件となりました。このうち、特に重要であると認められる区指定文化財は49件です。

文化財は、長い歴史を通じて先人たちが築き、守り伝えてきたかけがえのない遺産です。区では、これからも地域文化の創造に不可欠な文化財の保護と活用を努めてまいります。

〈所有者〉学校法人根津育英会武蔵学園

〈所在〉豊玉上1-1-26-1

武蔵高等学校中学校

あらまし

昭和11年(一九三六)に、豊玉北二丁目13番付近(現 北新井遺跡)で、考古学者である山内清男の指導のもと、武蔵高等学校が発掘調査を行い、縄文時代中期の土器が出土しました。

令和3年(二〇二二)に早稲田大学 会津八一記念博物館へ、昭和11年当時の発掘調査の写真や山内の武蔵高等学校での講演原稿が山内家から寄贈され、発掘調査の詳細が明らかになってきました。

そこで、区では、武蔵高等学校中学校や会津八一記念博物館の協力のもと、発掘調査地をつきとめ、出土土器の調査を行い、令和5年度に区の文化財として登録しました。

練馬区
地域文化部
文化・生涯学習課
伝統文化係
〒176-8501
練馬区豊玉北6-12-1
Tel. 03(5984)2442

今回登録した33点(13個体)は、発掘調査の事例が少なかった昭和11年に、著名な考古学者である山内清男が行った発掘調査で出土した貴重な土器群であり、いずれも、関東における縄文時代中期の典型的な器形および文様を持つ価値の高い土器群です。

発掘調査について

昭和11年の発掘調査は、豊玉北二丁目13番付近において、武蔵高等学校の校地を道路用地等のために交換することが契機となつて、行われました。調査は、武蔵高等学校の部活動である文化学部(現民族文化部)が行い、縄文時代中期の竪穴住居址が2軒と多数の縄文土器が出土しました。

縄文土器について

縄文時代は約一万年続きました。中期は五千年〜四千年前です。年代の物差しとして土器群を精査したのが、山内清男です。土器群を地域や時期のメモリとして、縄文時代を草創期・早期・前期・中期・後期・晩期の六期に分け、さらに細かく年代を区分しました。勝坂式土器・阿玉台式土器や加曾利E式土器は細分された土器の時期になります。



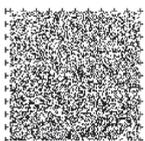
1. 口径 21.2cm
高さ 30.7cm



2. 口径 18.1cm
高さ 26.5cm



3. 口径 12.5cm
高さ 21.0cm



勝坂式土器

勝坂式土器は、神奈川県模原市勝坂遺跡が標式遺跡です。棒状工具で文様を描き、隆帯(紐状に伸ばした粘土を貼り付けて盛り上げたもの)により渦巻や三角形の文様をつけるなど意匠に富んだ文様をもつ特徴があります。勝坂式土器は、南関東に分布する土器群です。

1から8は勝坂3式土器で、中期中葉の終わりの時期になります。

1から3は、口の部分に大きな把手がみられます。1は、口縁部が膨らんだ形で、縄文の上に棒状工具で横方向に刺し跡を付けたり、渦巻文様を描いています。

2は、バケツ状の形で、口の部分に大きな把手がふたつあり、その下に四つの把手がみられます。半截竹管(竹を割った工具)で爪形の文様が連続して付けられ、渦巻のモチーフが描かれています。

3は、口縁部がふくらんだ形をしており、くびれた部分と胴部に隆帯で渦巻や三角形の文様が付けられています。口縁部にラッパ状の把手があります。

4は、口の部分が波状で、撚糸文(縄を棒に巻き付けて転がした文様)の上に半截竹管で、三角形の文様が描かれています。

5と6は、勝坂式土器によくみられる文様です。5は、メガネのような形の把手(眼鏡状把手)がつけられています。6は、胴部から底部の土器で、縄文と半円形の区画がみられます。



4. 口径 13.7 cm
高さ 16.3 cm



眼鏡状把手



5. 口径不明
高さ 30.5 cm



6. 底径 10.0 cm
高さ 15.3 cm

7は浅い鉢形の土器で、算盤玉のような形です。文様はありませんが、赤く着色したような痕跡が観察されます。口縁部に二つの補修孔がみられます。この孔は焼成後、使っている時に開けられたものと考えられます。



7. 口径 19.0 cm
高さ 10.4 cm

阿玉台式土器

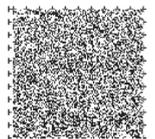
阿玉台式土器は、千葉県香取市阿玉台貝塚が標式遺跡となっており、勝坂式土器と同じ時期です。阿玉台式土器は、土器をつくる粘土に金雲母(鉱物)や石英などの小石を含める特徴があります。

8は、阿玉台Ⅲ式土器で、大きな把手をもつ破片です。口径も推定の高さもわかりませんが、破片の大きさから推定すると口径50cm位の大型の土器であった可能性が高いと考えられます。土器の厚さは、11~15mmあります。縄文の上にへら状工具を連続して押しつけ、キャタピラのような文様をつけています。口縁部では、把手の部分に渦巻文がみられ、隆帯で楕円の区画が施されています。

練馬区の位置する武蔵野台地の縄文時代中期の土器は、赤っぽい色が多いのに対し、土器の色合いが灰色であることから、茨城県の霞ヶ浦周辺で製作したものと考えられます。



8. 口径・高さ不明
器厚 11~15 mm



加曾利E式土器



9. 口径 30.8 cm
高さ 47.3 cm



10. 口径 13.9 cm
高さ 14.2 cm



11. 底径 6.6 cm
高さ 10.0 cm

加曾利E式土器は、千葉県千葉市加曾利貝塚のE地点が標式遺跡となっており、文様は、縄文や撚糸文の上にパターン化されたモチーフをもつ特徴があります。

9は、加曾利E1式土器で、縄文に隆帯で横にS字がつながる文様がみられます。胴部のくびれた部分で、隆帯による区画がみられます。

10は、加曾利E2式土器です。口縁部に棒状工具による刺し跡がつけられてお

り、縄文上に弧線がつながる文様が描かれ、これも胴部のくびれ部分が、沈線(施文器で土器の表面をなぞり付けた線)で区画されています。

11は、加曾利E3式土器で胴下部から底部の土器で、棒状工具で横方向に沈線が描かれています。土器の内面は黒くススが付着したような状態で、煮炊きに使っていたことがわかります。

12は、加曾利E3式土器で、口縁がやや丸みをもつ形です。底部は欠落してい



13. 口径不明
高さ不明



12. 口径 15.2 cm
高さ 15.3 cm

ます。細い縄文の上から口縁部に2本の沈線が施されています。縄文は縦や横方向に向きを変えて文様の効果をだしています。中期後葉の終わりの特徴があります。

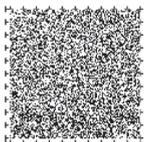
13は、胴部下半の大型破片です。中期終末、加曾利E4式の土器です。この頃になると棒状工具は、先の細いものが使われるようになり、12と同じような細い縄文が用いられ、逆U字状のモチーフの中につけられます。土器の厚みは、7〜10mmです。

北新井遺跡について

練馬区には、白子川、石神井川、江古田川(中新井川)の3つの川が流れています。遺跡は流域に分布しています。江古田川は、哲学堂付近で妙正寺川と合流します。練馬区には106箇所の遺跡があり、9割近くが縄文時代の遺跡で、そのほとんどが中期の遺跡です。

北新井遺跡は、豊玉北二丁目17番他に所在し、江古田川の流域、北側の高台にあります。「北新井」遺跡は、このあたりの字名から遺跡名としました。この遺跡の南には南於林遺跡があり、古代の水田跡や古代人の足跡が見つかっています。

北新井遺跡では、平成22年に集合住宅建設に先立つ発掘調査が行われ、縄文時代中期後葉の竪穴住居址が9軒と区内唯一の土偶(区登録文化財)が発見されました。

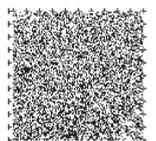


15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	平成元	年度	練馬区指定文化財一覧(*非は非公開、*路は路上からのみ見学可能)																							
37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	No.	名称	登録年度
	井頭のヤナギ	伊賀衆奉納の水盤・鳥居	金乗院御朱印状 *非	関のかんかん地蔵	相原家薬医門	本寿院のみくじ道具 *非	小美濃英男家文書 *非	丸山東遺跡出土の木製品	千川家文書	閻魔・十王像と檀拵幢	妙福寺の梵鐘	三宝寺の梵鐘	長命寺の梵鐘	石幢七面六観音勢至道しるべ *路	練馬東小学校のフジ *路	長享二年の申待板碑	井口家文書 *非	井口家文書 *非	井口家文書 *非	北町聖観音座像 *非	御府内井村方旧記 *非	鶴の舞	氷川神社富士塚	豊島氏奉納の石燈籠	下練馬の富士塚	下練馬の大山道標	尾崎遺跡出土品 *非	妙福寺文書 *非	春日町出土の壺形土器	長命寺仁王門	服部半蔵奉納の仁王像	大八車	中里の富士塚 *非	町田家文書 *非	北条氏康印判状 *非	南蔵院鐘楼門	小島家文書		
	平成元年度	昭和63年度	平成8年度	昭和63年度	平成2年度	平成7年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	昭和63年度	昭和62年度	昭和61年度	昭和61年度	昭和62年度	平成6年度	昭和61年度	平成7年度	平成6年度	平成5年度	昭和62年度	平成3年度	平成4年度	平成2年度	昭和62年度	平成3年度	平成3年度	平成元年度	平成元年度	平成62年度	昭和63年度	昭和61年度	昭和63年度	昭和61年度	昭和63年度	昭和61年度	昭和63年度	昭和62年度	昭和62年度	

63	62		昭和61年度				No.	名称	所在地	所有者等					
12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	No.	名称	所在地	所有者等
	南蔵院鐘楼門	小島家文書	妙福寺の梵鐘	牛若丸・弁慶図絵馬 *非	双蝶々曲輪日記図絵馬 *非	石幢七面六観音勢至道しるべ *路	豊島氏奉納の石燈籠	服部半蔵奉納の仁王像	*1長享二年の申待板碑	北条氏康印判状 *非	三宝寺の梵鐘	長命寺の梵鐘	高野台3-10	長命寺	
	中村1-15	南蔵院	南大泉5-6	高野台3-10	高野台3-10	石神井台3-11	石神井台1-18	高松3-19	(欠番)	石神井台1-16	道場寺	石神井台1-15	三寶寺		
			長命寺	長命寺	長命寺	御嶽神社	水川神社	御嶽神社		道場寺	三寶寺	長命寺			

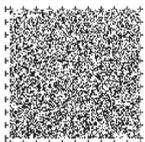
練馬区登録文化財一覧(*非は非公開 *路は路上からのみ見学のみに可能)
(有形文化財)

2	令和元	28	26	24	23	21	20	19	17	年度				
49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	No.	名称	登録年度
	丸山東遺跡出土の片口土器	旧見留家納屋	永享八年の夜念仏板碑	田中家資料 *非	金銅製飾具	小竹遺跡出土の大珠	丸山東遺跡出土の石棒	愛染院文書 *非	中宮遺跡5号住居址の盛土状遺構出土品	旧内田家住宅 *路	内田家の屋敷林	神輿渡御行列図絵馬 *非	南蔵院	
	平成25年度	令和元年度	平成27年度	平成18年度	平成2年度	平成16年度	平成21年度	平成19年度	平成8年度	平成19年度	平成3年度	平成12年度		



7		6		5		4		3							2					平成元					63														
51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	
井口家文書	三宝寺山門	武蔵関遺跡出土の大型槍先形石器	井口家文書	石製絵馬	相原正太郎家住宅	比丘尼橋遺跡出土の旧石器	井口家文書	増島家薬医門	荘家文書	尾崎遺跡出土品	御府内井村方日記	阿弥陀寺の半鐘	土支田八幡宮の半鐘	紙本着色明叟宗普像	紙本着色以天宗清像	下練馬の大山道道標	宮田橋敷石供養塔	尾張殿鷹場碑	金銅製飾具	縄文時代の竹カゴ	新井家文書	横山家文書	相原家薬医門	相原家薬医門	尾張殿鷹場碑	*旧震災復興仮設住宅	春日町出土の壺形土器	妙福寺文書	加藤家文書	長命寺仁王門	伊賀衆奉納の水盤	町田家文書	氷川神社の狛犬	閻魔・十王像と檀拵幢	角柱型水盤	氷川神社の水盤	榎本家長屋門	氷川神社の旧拝殿	
*非			*非	*非	*非		*路				*非	*非	*非	*非					*非	*非	*非																		
関町南4丁目	石神井台1丁目	石神井公園ふるさと文化館	関町北2丁目	南田中5丁目	春日町5丁目	石神井公園ふるさと文化館	関町北2丁目	谷原3丁目	石神井公園ふるさと文化館	春日町5丁目	平和台1丁目	練馬1丁目	土支田4丁目	桜台6丁目	桜台6丁目	北町1丁目	高松2丁目	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	桜台3丁目	高野台1丁目	田柄5丁目	大泉町3丁目	大泉町3丁目	大泉町5丁目	大泉町7丁目	大泉町5丁目	高野台3丁目	土支田4丁目	南大泉5丁目	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	大泉町6丁目	氷川台4丁目	氷川台4丁目	南田中4丁目	豊玉南2丁目	
個人	三宝寺		個人	稲荷神社	個人	個人	個人	個人	尾崎遺跡資料展示室	個人	阿弥陀寺	土支田八幡宮	廣徳寺	廣徳寺	廣徳寺	(管理者)	練馬区	個人	個人	個人	個人	個人	個人	大泉第一小学校	大泉第一小学校	氷川神社	氷川神社	氷川神社	長命寺	個人	妙福寺	個人	個人	氷川神社	氷川神社	氷川神社	個人	氷川神社	

16		15		14		13		12		11		10		9		8		7																					
80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64	63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52											
千川上水の記録フィルム	丸山東遺跡方形周溝墓出土品	小竹遺跡出土の大珠	栗原家文書	木下家文書	石神井西尋常小学校のリードオルガン	小林家住宅	相原好吉家文書	広川松五郎関係資料	子ノ聖観世音碑	石神井城跡出土小刀	中野屋商店文書	八ヶ谷戸遺跡出土の大形把手付縄文土器	橘紋椿几帳柄鏡	絹本着色釈迦十六善神像	長谷川家文書	北町の仁王像	八幡神社の本殿	千川家文書	明叟宗普の墨跡	本寿院の賽銭箱	氷川神社の神輿	*2中宮遺跡5号住居址の盛土状遺構出土品	丸山東遺跡出土の木製品	金乗院御朱印状	阿弥陀寺の伏せ鉦	西大泉の稲荷神社本殿	高稲荷遺跡出土の旧石器	小美濃英男家文書											
						*非	*非	*非				*非	*非	*非	*非	*非	*非	*非	*非	*非	*非																		
石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	桜台5丁目	田柄5丁目	練馬4丁目	貫井5丁目	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井町5丁目	桜台6丁目	春日町3丁目	北町2丁目	中村南3丁目	石神井公園ふるさと文化館	桜台6丁目	早宮2丁目	豊玉南2丁目	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	錦2丁目	練馬1丁目	西大泉5丁目	石神井公園ふるさと文化館	大泉学園町2丁目	個人										
						個人	個人	個人	円光院				禅定院	廣徳寺	個人	北町観音堂	八幡神社	廣徳寺	廣徳寺	本寿院	氷川神社		金乗院	阿弥陀寺	稲荷神社	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	個人	個人	個人	個人	個人	個人	個人	個人	個人	個人	個人	個人



No.	名称	所在地	所有者等	平成元年度		63
				3	2	
11	練馬白山神社の大ケヤキ	練馬4-2	白山神社			
10	井頭のヤナギ	東大泉7-34	大泉井頭公園			
9	カタクリ群落	大泉町1-6	稲荷山公園(清水山の森)			
8	八の釜の湧き水	東大泉2-27	個人			
7	内田家の屋敷林	早宮3丁目	個人			
6	練馬東小学校のフジ	春日町1-30	練馬東小学校			
5	光伝寺のコウヤマキ	氷川台3-24	光傳寺			
4	開進第一小学校のクスノキ	早宮2-1	開進第一小学校			
3	土支田八幡宮の社叢	土支田4-28	土支田八幡宮			
2	井口家の屋敷林	立野町	個人			
1	金乗院の大イチョウ	錦2-4	金乗院			

※所有者欄に記載のないものは練馬区所有

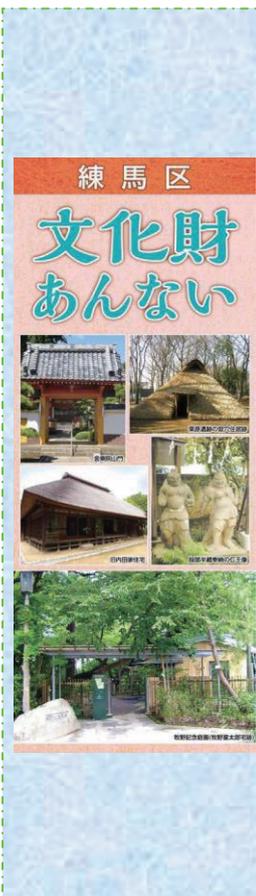
No.	名称	所在地	所有者等
1	牧野記念庭園	東大泉6-34	所有者等

(名勝)

No.	名称	所在地	所有者等	平成元年度		昭和63年度								
				8	7	6	5	4	3	2	1			
18	観蔵院の筆子碑	南田中4-15	観蔵院											
16	圓浄法師塚	春日町5-35	個人											
14	河野鎮平筆子碑	春日町3-2	寿福寺											
12	田柄用水跡	石神井台8-21	けやき憩いの森											
11	千川家の墓	北町2-18	阿弥陀堂・個人											
10	田柄用水記念碑	田柄4-27	天祖神社											
9	旧大泉村役場跡	大泉学園町2-2	大泉中島公園											
8	千川上水跡	関町南2-4丁目他	東京都											
7	栗原遺跡の堅穴住居跡	氷川台1-7	城北中央公園 東京都											
6	池淵遺跡	石神井町5-13	池淵史跡公園											
5	尾崎遺跡	春日町5-12	春日小学校											
4	池永道雲墓	練馬4-27	受用院・個人											
3	*小野蘭山墓	(欠番)												
2	東高野山奥之院	高野台3-10	長命寺											
1														

(史跡)

*墓誌を追加し名称変更・有形文化財No.98へ種別変更のため欠番



令和6年4月下旬から、新しくなった「練馬区 文化財あんない」を配布しています。新しく登録された文化財のご案内に加え、地図も大きく見やすくなりました。ぜひ、お手に取ってご覧ください。

【配布場所】文化・生涯学習課(区役所本庁舎8階)・区民情報ひろば(区役所西庁舎10階)・石神井公園ふるさと文化館・区内観光案内所

文化財あんないが
新しくなりました

令和5年度に新たに登録した文化財を展示・紹介します。

石神井公園ふるさと文化館

練馬区石神井町5-12-16
03-3996-4060

月曜休館(月曜が祝休日のときは、その直後の祝休日でない日)

【時間】午前9時から午後6時まで
【期間】令和6年6月23日まで
【場所】常設展示室(観覧無料)

同時開催
特別展「魔法の部屋
トリックアートの世界」

【期間】令和6年4月13日(土)から6月9日(日)まで
【場所】企画展示室(観覧料一般300円ほか)

新規登録文化財を
ふるさと文化館で公開

